

第88回 世界の人とふれあい



パキスタンイスラム共和国 ゲスト：サリーム・アハammad・バッティ (Mr. Saleem Ahmed Bhatti) さん

日時：7月8日(日) 13:30～15:30

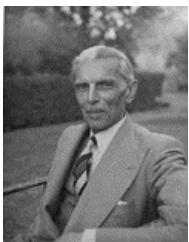
会場：八王子市学園都市センター第5セミナー室

ゲストのバッティさんは、19歳の時に日本に来てました。来日した当初、日本語学校で半年間勉強し、半年後に貿易会社“B.M.Company”を設立しました。現在は代表取締役として、自動車(輸出入)・食品・宝石(輸入)や海外の不動産投資等に携わっています。また八王子マスジド・アウ・タヒード・モスクの責任者として16年活動し、八王子に住み3人の子供を育てています。



パキстанは、シルクロードを通して盛んに交易を行い多様な民族や文化が交わった国です。面積は日本の約2倍です。首都はイスラマバードで、イギリスの植民地支配からインドと共に分離・独立しました。人口は2.077億、30歳未満が64%です。

パキスタンの国旗は、1906年に制定された「全インドイスラム教連盟」の党旗の影響を受け、1947年の独立時に正式に決定されました。緑はイスラム教を象徴する色で繁栄をあらわし、白は平和、ホイスト(旗竿)側の白帯はイスラム教徒以外の少数派の存在を示しています。三日月と星はイスラム教のシンボルで、パキスタン国旗の愛称は「緑月旗」とも言われています。なおPAKISTANTとは、各州の名前の頭文字から取って名付けられ、公用語はウルドゥー語と英語です。忘れてはならない人物としては、ムハンマド・アリー・ジンナー(1876～1948)氏がいます。



ムハンマドアリー・ジンナー氏 彼は「カーイデ・アーザム：最も偉大な指導者」で「バーバー・イエ・コウム：建国の父」とされています。日本との外交関係は2002年にパキスタンのムシャラフ大統領が来日し、2005年に小泉首相がパキスタンを訪問したことで、核実験以来停止されていた有償資金援助が再開されました。

2つの日本語学校があり、1校は世界で4番目に設立された「在カラチ日本国総領事館付属小学校」、もう1校は「在パキスタン日本国総領事館附属イスラマバード日本人学校」です。

パキスタンは4つの州と2つの連邦直轄地域と2つの実効支配領域に分けられています。

1) バローチスタン州はバローチ人が居住している州です。州都



はクエッタで州内最大の都市です。この州は国内への天然ガス主要供給地として知られています。

クエッタの市街・郊外を走る旅客列車やハンナレイクとパキスタン ナチュラル スフィンクスが有名です。2) カイバル・パクトウンクワ州、この州名には“無学の部民族が自由気ままに住んでいる”「文明の及ばない地の果て」という意味が含まれています。



郊外を走る旅客列車



タフテ・パヒーの仏教遺跡郡



ラホールの城塞



カラチ市官庁街



モエンジョ・ダロー

イスラマバード首都圏では、10万人もの礼拝が可能な世界最大規模のモスクのファイサル・モスクや、ダスクのモニュメントが有名です。日本と同じで春夏秋冬(四季)があります。

世界に14ある8000m以上の山のうち5つがあります。ピークの大部分はカラコラム山脈にあります。

農業は、主にパンジャブ、シンドの平原地帯で、主要な作物は綿花、サトウキビ、小麦、コメ、タマネギなどが有名です。

アンケートの結果は「見たことない映像が沢山ありとても楽しかった」等、大変好評でした。

(世界の人とふれあいタイム委員長 生山龍哉)



10万人もの礼拝が可能な世界最大規模



K2 世界第2位峰